

丹羽高校 ソフトボール部 結果報告

新人戦 県大会ベスト8

丹羽高校ソフトボールは10月30日から行われた愛知県高等学校新人体育大会県大会において2勝しベスト8という成績を収めることができました。今回はそれまでの軌跡をレポートさせていただきます。

緊急事態宣言下でさまざまな制限がありながら開幕した愛知県新人体育大会ソフトボール尾張支部予選会。練習試合禁止など不安材料はありましたが結果は全試合完封勝利でグループ1位通過。上々の滑り出しでした。

VS 木曾川高校 13-0

VS 誉高校 8-0

VS 江南高校 10-0



県大会出場権をかけて行われた決勝トーナメント1回戦の相手は一宮高校。2回に打線がつながり、7点を取り序盤から優位に進めた。その後2点を返されるものの結果は5回コールドで県大会出場権を得た。続いて行われた修文女子高校戦は序盤から得点を重ねられ完封負け。三位決定戦の尾北高校戦では投手戦になるものの6回に追加点を奪い4-0で勝利。3位で予選会を終えた。

VS 一宮高校 12-2

VS 修文女子高校 0-8

VS 尾北高校 (三位決定戦) 4-0



県大会初戦は碧南高校。初回から8点を奪う猛攻をしかけ、優位に試合を進めた。総体では果たせなかった県大会での1勝をもぎ取った。2回戦の豊川高校戦は初回に先制されるも粘る展開に。バッテリーミスに漬け込む走塁で同点にしたのち、5・6回に打線がつながりサヨナラコードゲームとなる。3回戦は地区予選で敗れた修文女子高校に7回までくらくらいつくも力及ばず。ベスト8で大会を終えた。

VS 碧南高校 12-4

VS 豊川高校 8-1

VS 修文女子高校 2-9

